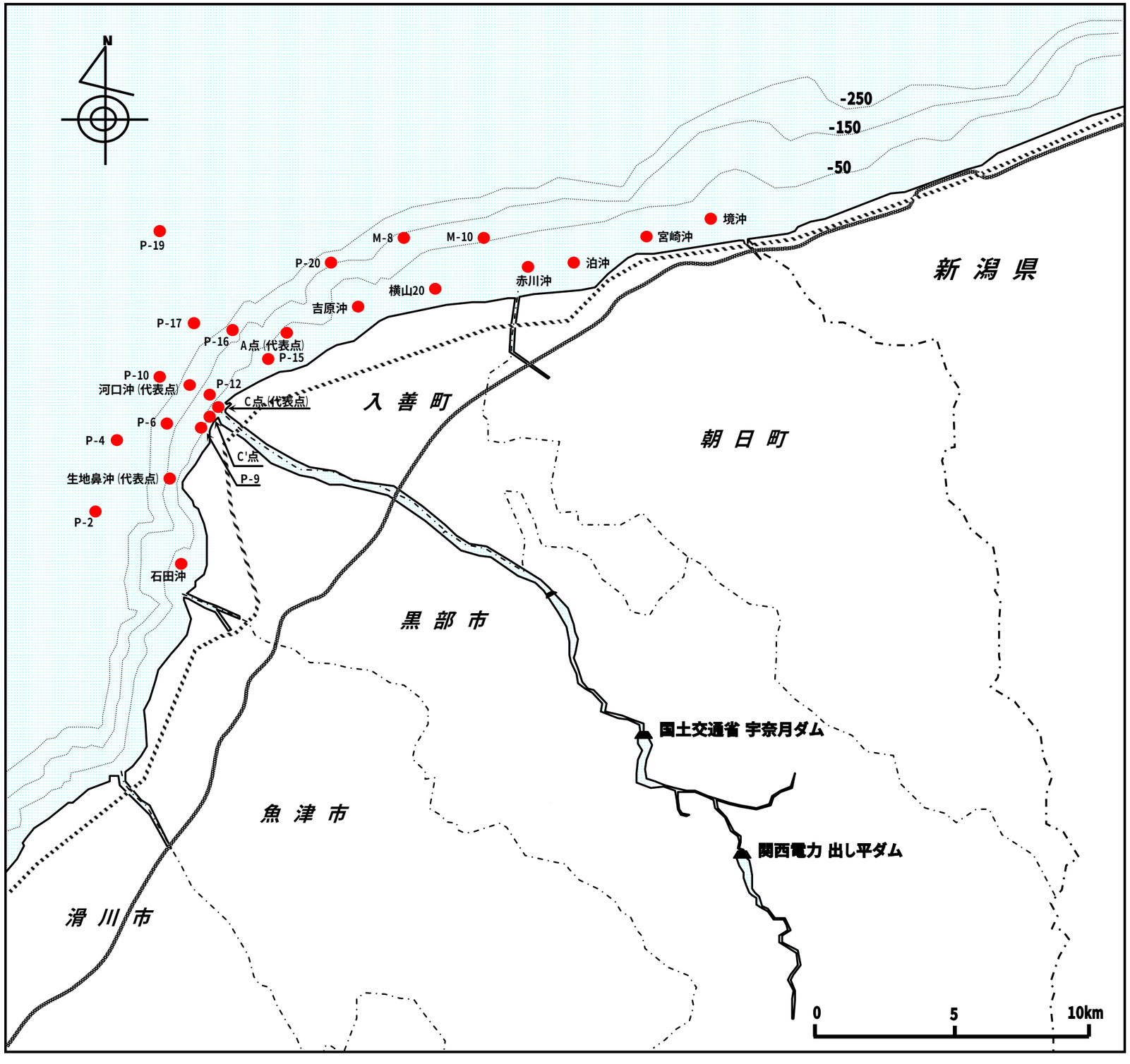
排砂中調査

海域水質調査位置図



凡　例

●：水質調査
（海　域　：２５地点）

海域水質のSS・COD・DO観測値比較表

○ＳＳ
・観測最大値は同様の時期に採水した既往排砂時と同程度であった。

○ＣＯＤ
・観測最大値は同様の時期に採水した既往排砂時と同程度であった。

○ＤＯ
・観測した時点の飽和率は、いずれも100%以上であった。

調　査　時　期		出し平ダム排砂量	ＳＳ（mg/l）				ＣＯＤ（mg/l）				ＤＯ（mg/l）			
			Ｃ点	Ａ点	河口沖	生地鼻沖	Ｃ点	Ａ点	河口沖	生地鼻沖	Ｃ点	Ａ点	河口沖	生地鼻沖
H7.7**大出水**	(H7.7.12～17)	－	6,900	6	710	5	98	2.2	7.6	1.9	9.5 (104%)	8.7 (105%)	9.0 (104%)	8.6 (108%)
H7.10**緊急排砂**	(H7.10.27～31)	172**万**m^3	1,000	31	100	29	6.9	2.5	2.9	2.7	7.0 (97%)	7.2 (101%)	7.3 (102%)	7.5 (99%)
H8.6**緊急排砂**	(H8.6.27～7.1)	80**万**m^3	1,200	52	230	9	8.7	4.3	3.1	3.5	8.7 (107%)	8.2 (110%)	9.2 (105%)	8.6 (114%)
H9.7**緊急排砂**	(H9.7.9～13)	46**万**m^3	＊ 3,500	＊ 24	＊ 330	＊ 25	＊ 51	＊ 2.1	＊ 6.2	＊ 2.6	＊ 8.0 (100%)	＊ 7.1 (101%)	＊ 7.4 (98%)	＊ 7.2 (98%)
H10.6**排砂**	(H10.6.28～30)	34**万**m^3	960	27	77	7	11	2.7	4.1	2.9	7.9 (99%)	7.6 (103%)	7.6 (102%)	7.6 (104%)
H10.7**出水**	(H10.7.10)	－	1,100	26	450	14	12	3.1	6.4	3.5	8.4 (108%)	9.2 (123%)	9.1 (113%)	9.0 (121%)
H11.9**排砂**	(H11.9.15～17)	70**万**m^3	3,220	4	72	5	11	3.3	2.3	3.8	6.7 (93%)	6.6 (99%)	6.9 (102%)	7.3 (101%)
H13.6**連携排砂**	(H13.6.19～21)	59**万**m^3	710	40	100	10	8.5	2.6	4.0	3.3	8.6 (102%)	7.7 (102%)	8.4 (106%)	8.1 (109%)
H13.6**連携通砂**	(H13.6.30～7.2)	－	750	52	6	6	7.0	2.6	2.4	3.2	8.3 (105%)	7.0 (98%)	7.7 (105%)	7.6 (102%)
H14.7**連携排砂**	(H14.7.13～15)	6**万**m^3	290	68	23	5	4.9	3.6	3.9	3.8	8.2 (105%)	7.8 (111%)	7.8 (105%)	7.6 (106%)
H15.6**連携排砂**	(H15.6.28～30)	9**万**m^3	＊ 3,900	＊ 28	＊ 61	＊ 5	＊ 96	＊ 3.4	＊ 3.1	＊ 2.6	＊ 8.2 (99%)	＊ 7.7 (105%)	＊ 8.4 (111%)	＊ 8.2 (114%)
H16.7**連携排砂**	(H16.7.16～18)	28**万**m^3	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	(※**4**)
H16.7**出水**	(H16.7.18)	－	1,700	7	4	10	31	2.2	1.2	2.2	8.4 (117%)	7.6 (115%)	7.7 (105%)	7.8 (114%)
H16.7**連携通砂**	(H16.7.18～19)	－	3,500	9	5	8	59	2.7	2.3	2.1	7.4 (90%)	7.5 (112%)	7.9 (115%)	7.8 (115%)
H17.6**連携排砂**	(H17.6.27～30)	51**万**m^3	2,300	31	8	18	24	3.1	2.5	3.2	8.9 (98%)	7.1 (102%)	8.0 (116%)	8.2 (114%)
H17.6**連携通砂**	(H17.6.30～7.5)	－	140	8	150	9	2.7	2.0	3.7	4.5	7.5 (101%)	7.5 (105%)	8.5 (104%)	11.6 (158%)
H17.7**連携通砂**	(H17.7.12～14)	－	780	38	190	30	9.5	3.2	3.1	2.3	8.3 (103%)	8.2 (102%)	8.4 (107%)	7.4 (104%)
H18.7**連携排砂**	(H18.7.1～3)	24**万**m^3	2,800	×	×	4	37	×	×	2.6	8.9 (90%)	×	×	8.5 (117%)
H18.7**連携試験通砂**	(H18.7.13～15)	16**万**m^3	＊ 1,100	＊ 26	＊ 85	＊ 12	＊ 12	＊ 3.0	＊ 6.0	＊ 3.9	＊ 9.4 (101%)	＊ 9.0 (124%)	＊ 10.0 (113%)	＊ 9.4 (124%)
H18.7**第１回連携通砂**	(H18.7.17～19)		＊ 4,400	＊ 33	＊ 170	＊ 13	＊ 110	＊ 3.0	＊ 3.9	＊ 3.4	＊ 9.5 (96%)	＊ 8.1 (106%)	＊ 9.0 (104%)	＊ 8.1 (107%)
H18.7**第２回連携通砂**	(H18.7.23～25)		780	55	170	18	8.0	3.9	4.1	4.9	9.8 (106%)	10.0 (120%)	9.0 (104%)	10.3 (142%)
H19.6**連携排砂**	(H19.6.29～7.2)	12**万**m^3	240	×	41	18	3.8	×	2.4	3.1	8.9 (106%)	×	7.9 (107%)	7.4 (103%)
H20.6連携排砂	**(H20.6.～7.2)**	**35万m^3**	**＊ 1,500**	**17**	**68**	**9**	**＊ 21**	**3.1**	**4.1**	**3.6**	**＊ 7.9 (102%)**	**7.5 (101%)**	**8.4 (107%)**	**8.6 (116%)**

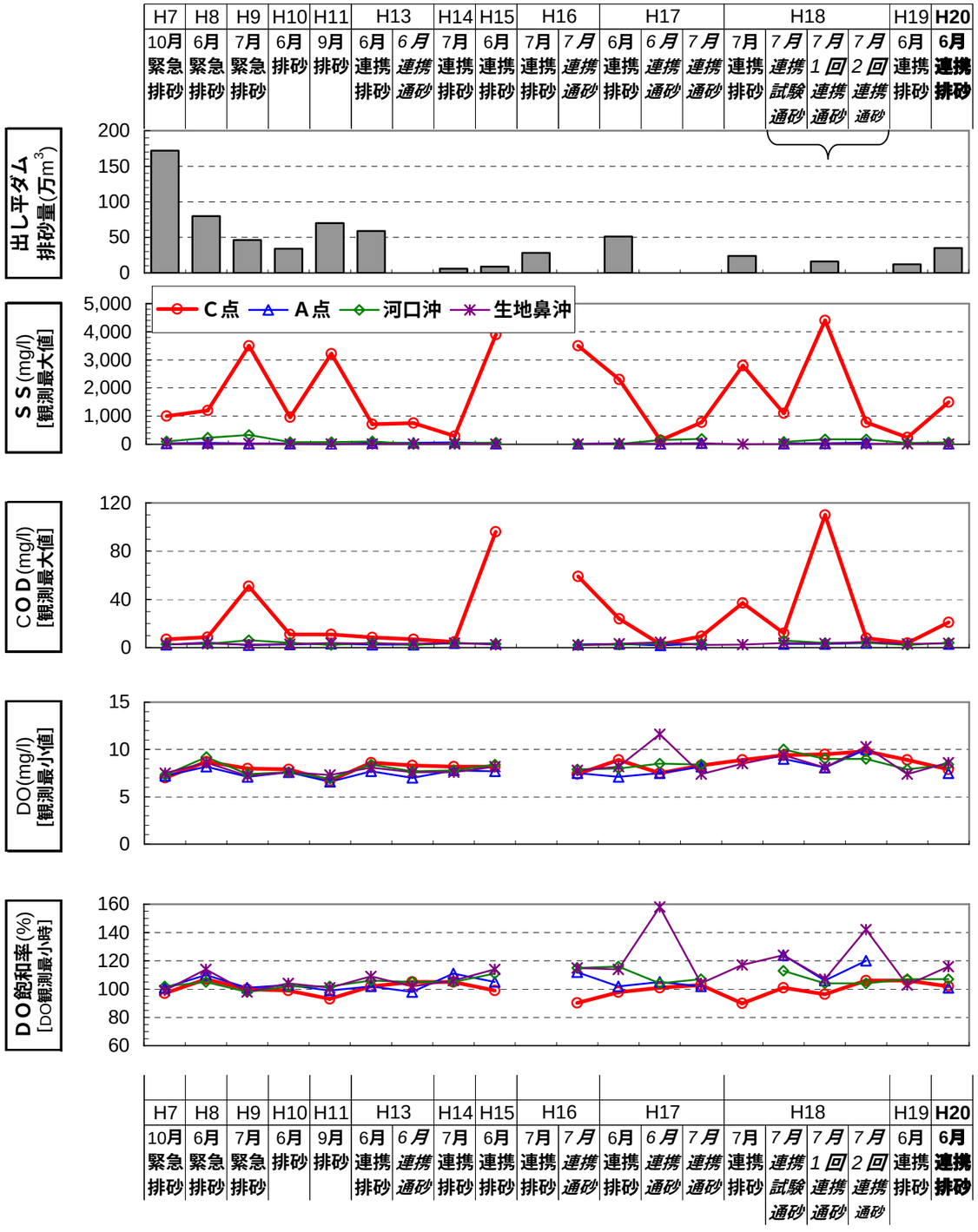
注）① 各地点で複数回採水したうちで、最大（DOのみ最小）の観測値を示す。なお、H7.7大出水時の測定値は、期間中に１回測定したときの観測値を示す。
② 数値の前に「＊」を付した観測値は、下黒部橋での観測値がピーク値となった時期に採水、観測した値を示す。
③ 「×」欄は強風により採水できなかったため欠測であったことを示す。
④ DOの( )内の数値はDO飽和率を示す。
⑤ H20年については、下表の期間の観測値を対象としている。

	海域（代表４地点）	備　　考
H20.6連携排砂	6/30 12:18 ～7/01 15:45	宇奈月ダム：　排砂ゲート開操作開始（6/30 07:10）　～　排砂ゲート全閉（6/30 20:24） ※海域では悪天候のため上記期間中にＣ点以外では採水できなかった。

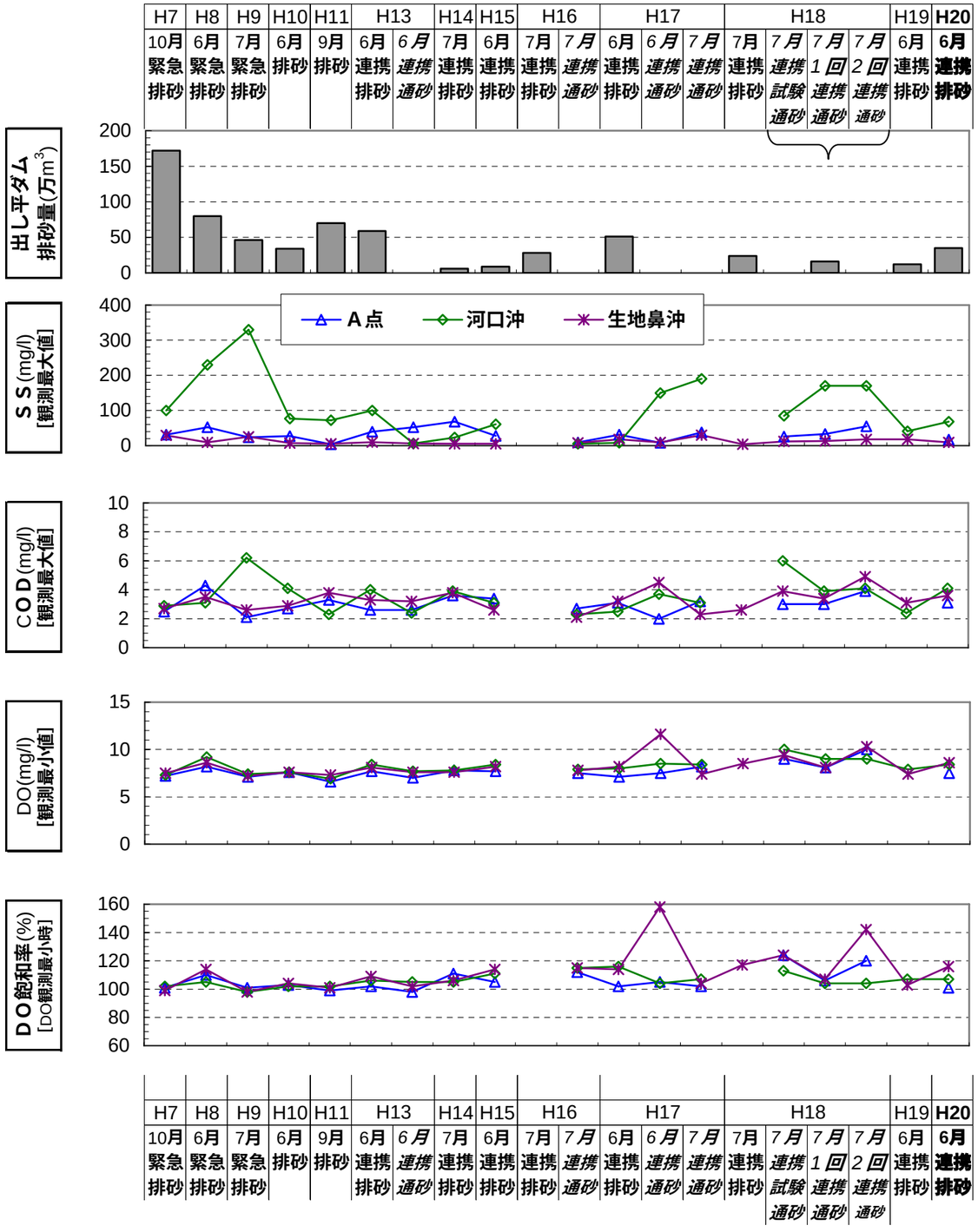
⑥ H18年は、排砂後及び通砂後に出し平ダム湛水池内の測量が実施できたことから、排砂後から第２回通砂後までにおける出し平ダム湛水池内での土砂変動量（約16万m^3）が把握されている。上表の「出し平ダム排砂量」欄にはこの値を記載している。

海域水質　観測値の推移

（代表４地点）

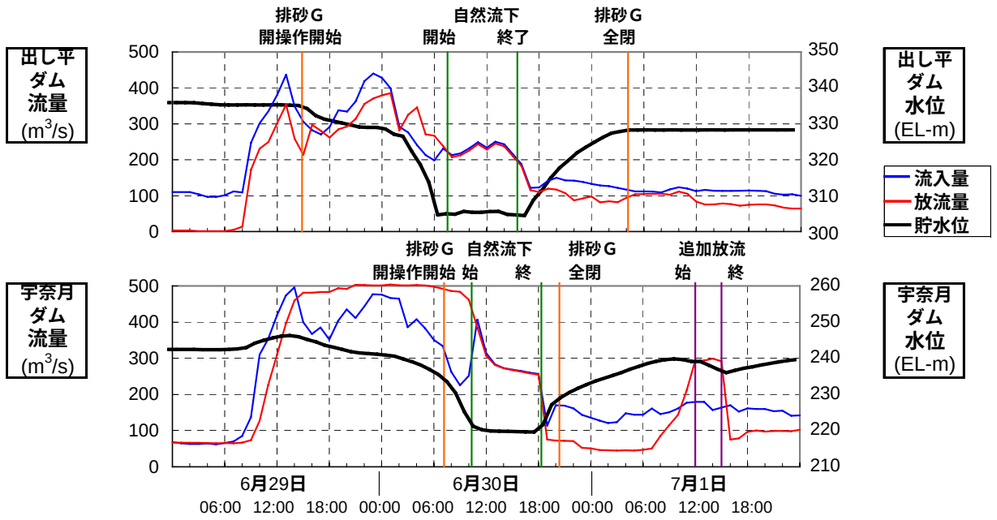


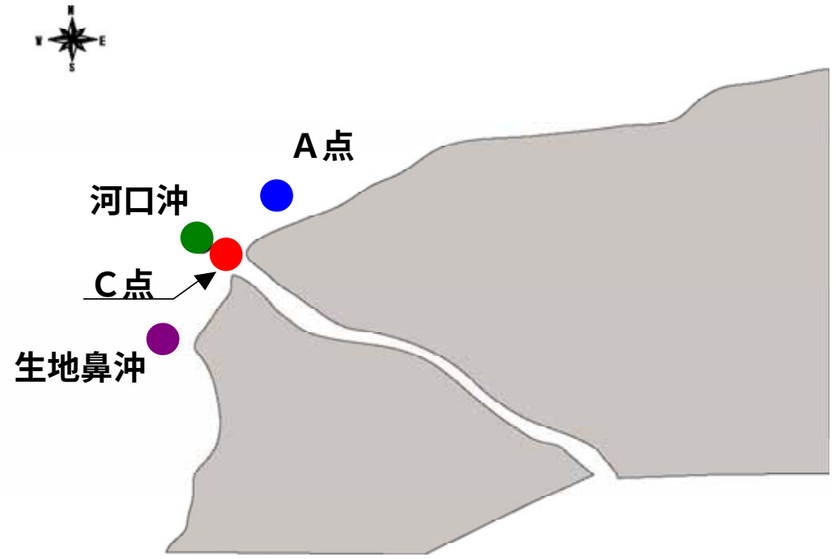
（A点、河口沖、生地鼻沖）

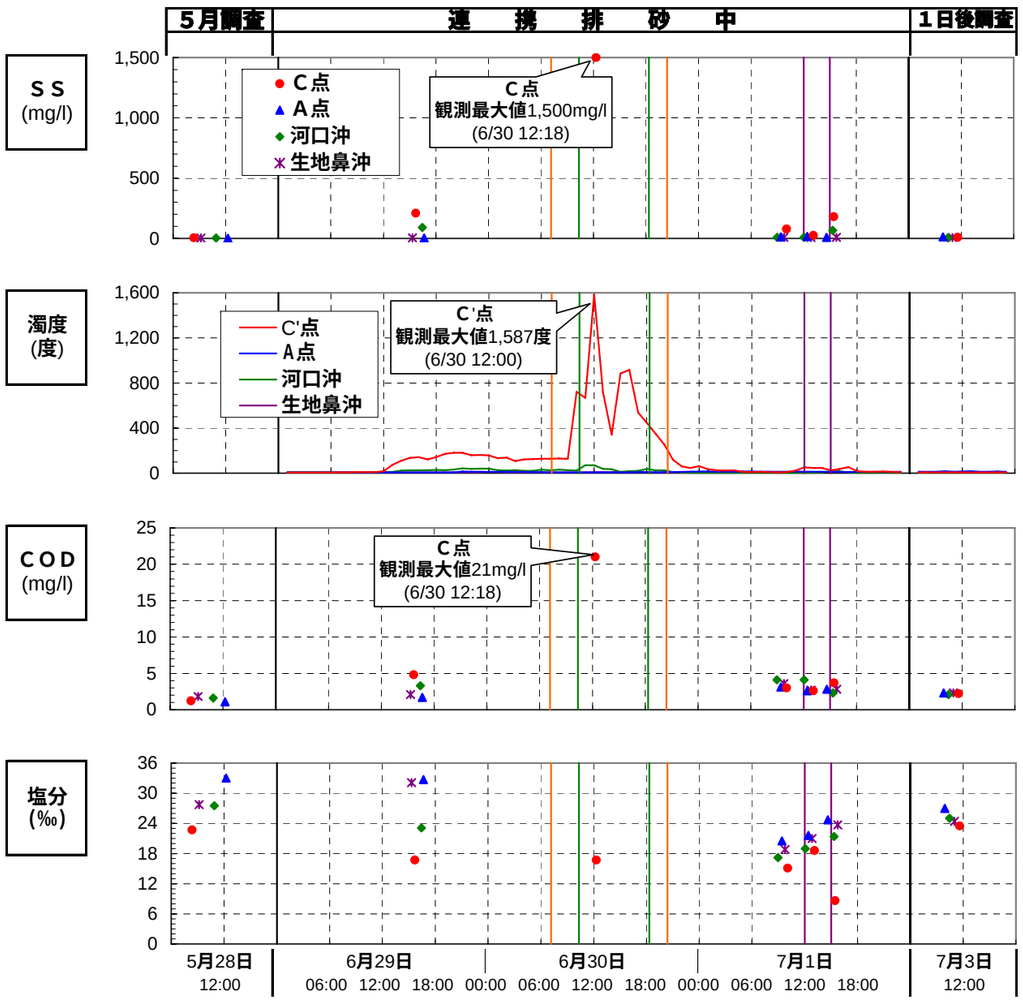


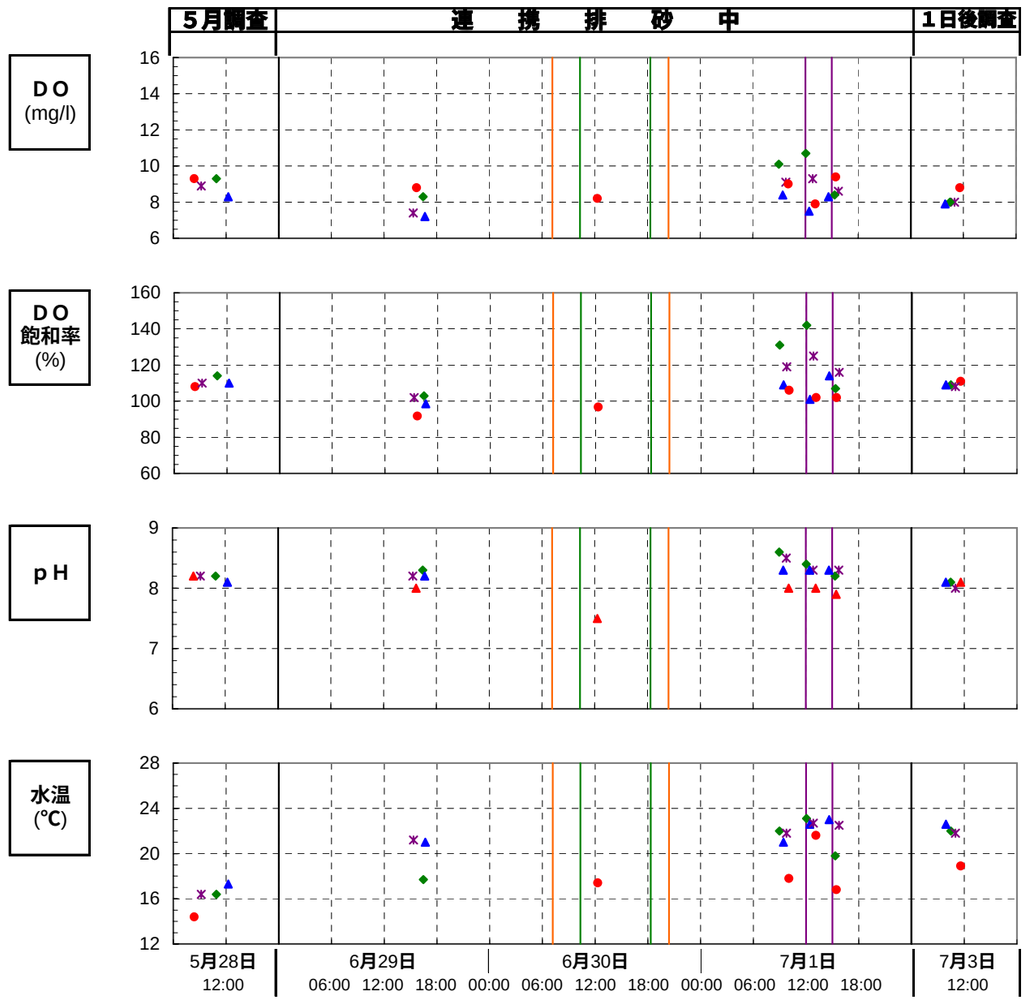
海域 水質（代表４地点）

海域では悪天候のため宇奈月ダム排砂ゲート開期間中に採水を実施できたのはＣ点での6/30 12:18のみである。
なお、C'点での濁度の自動観測によれば6/30 12:00に観測最大となっており、Ｃ点の観測値は濁りのピーク付近での値である。



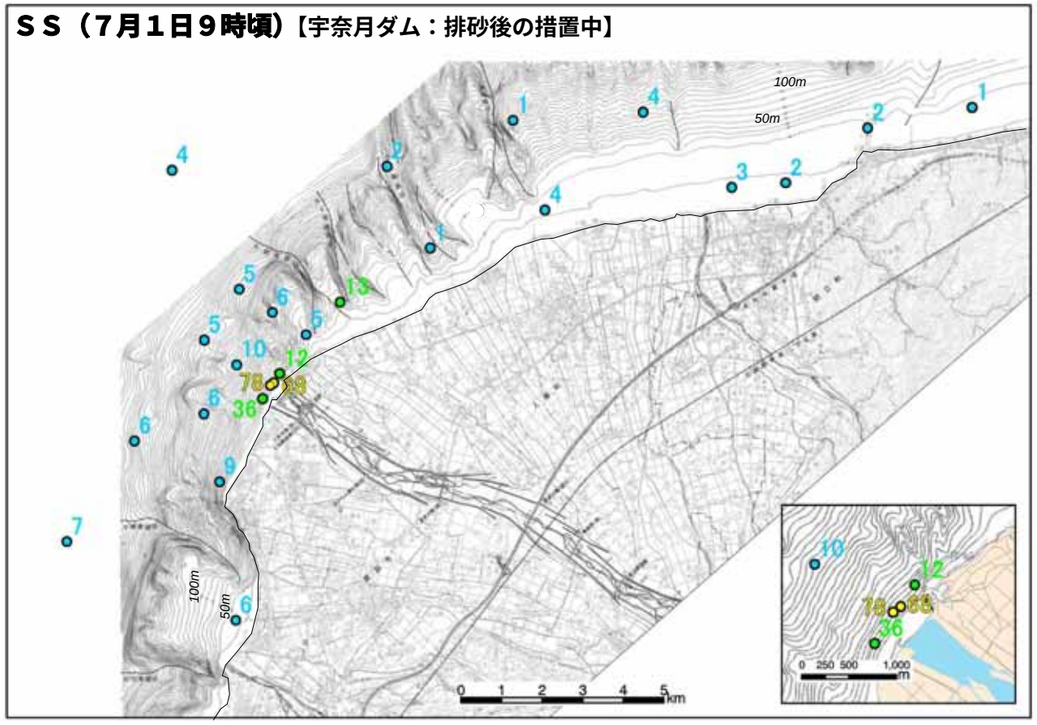




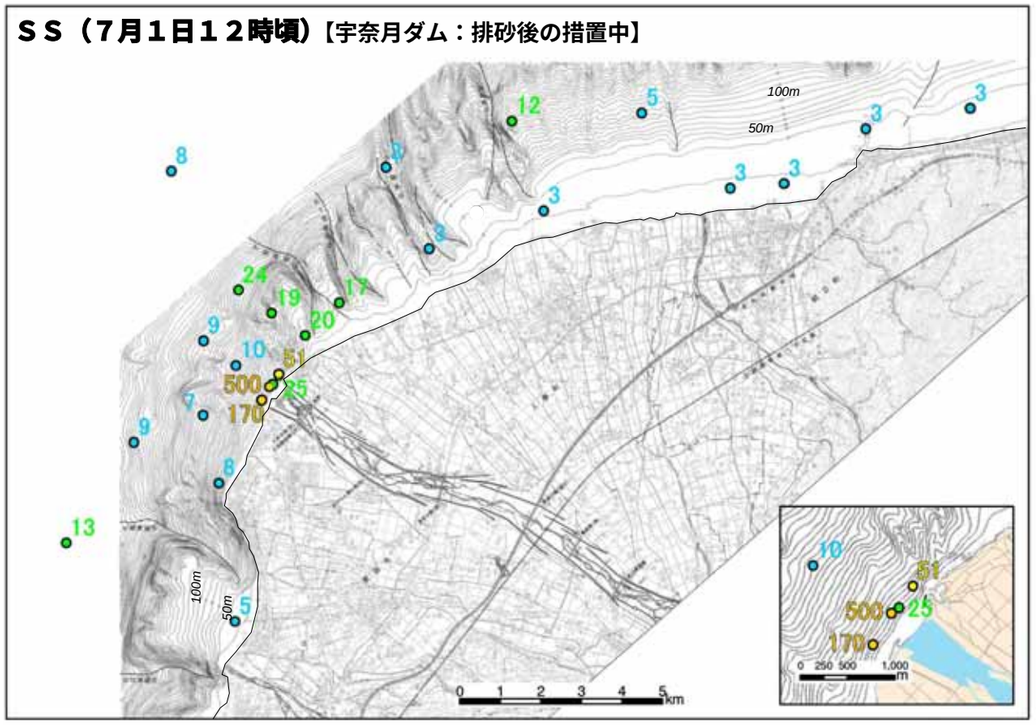


海域　水質［ＳＳ］

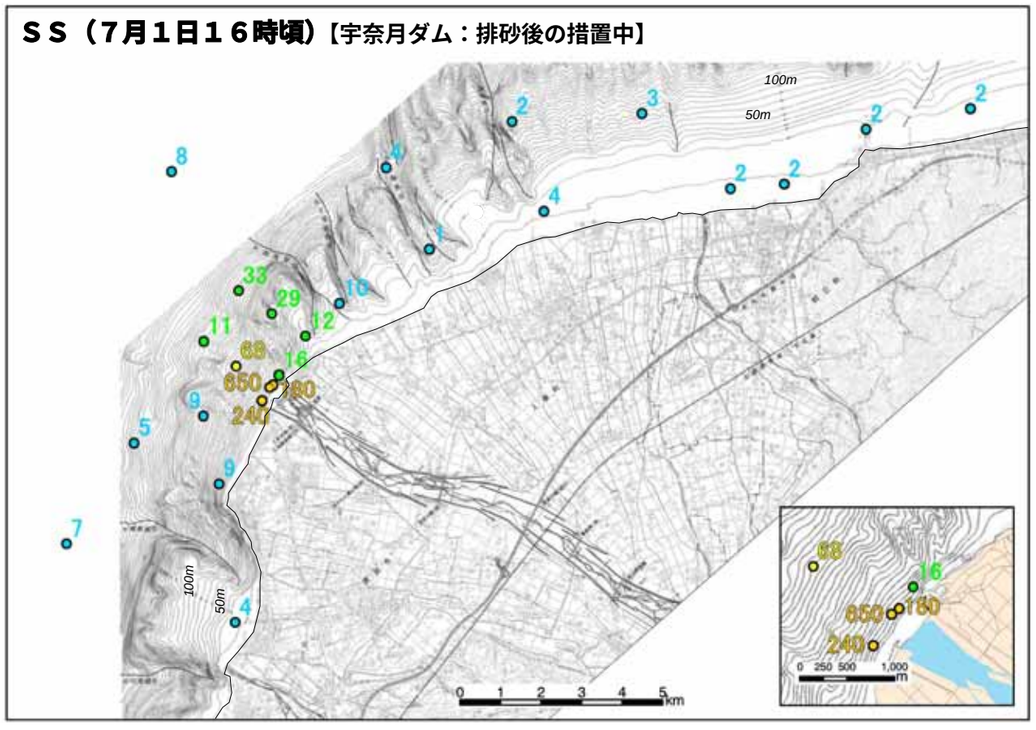
ＳＳ（７月１日９時頃）【宇奈月ダム：排砂後の措置中】



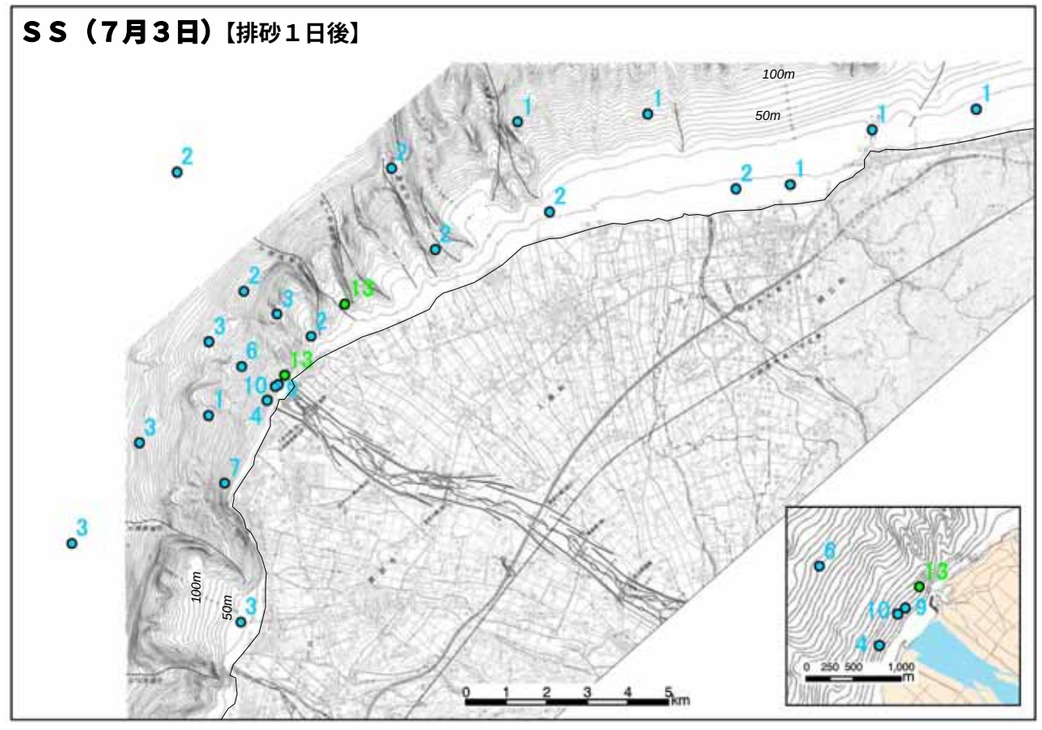
ＳＳ（７月１日１２時頃）【宇奈月ダム：排砂後の措置中】



ＳＳ（７月１日１６時頃）【宇奈月ダム：排砂後の措置中】



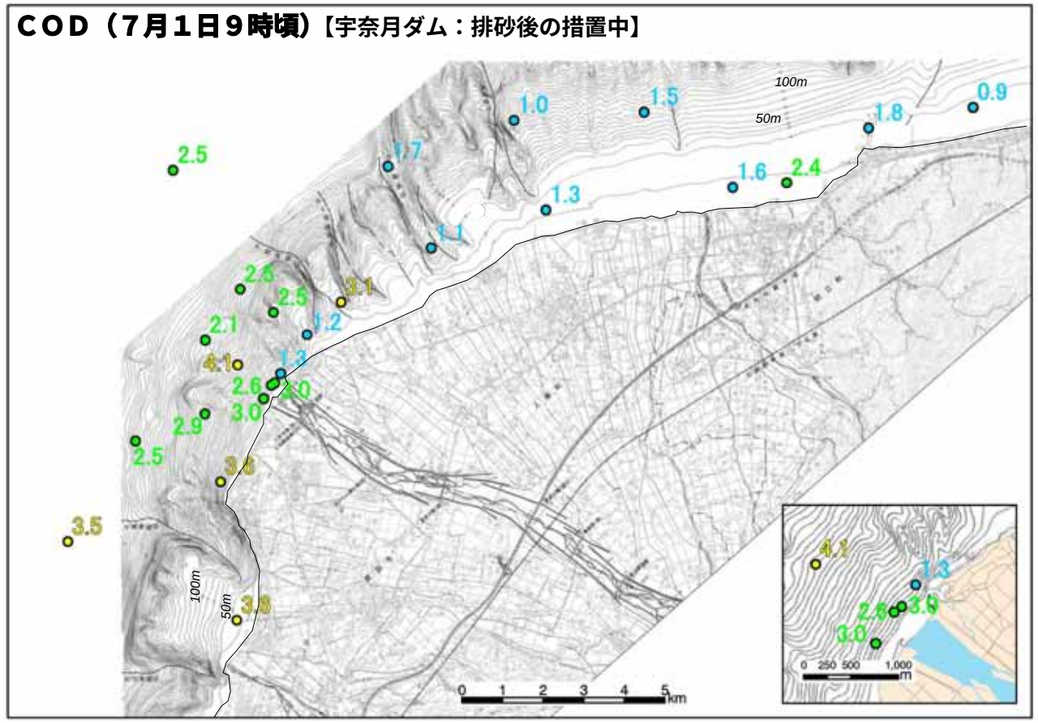
ＳＳ（７月３日）【排砂１日後】



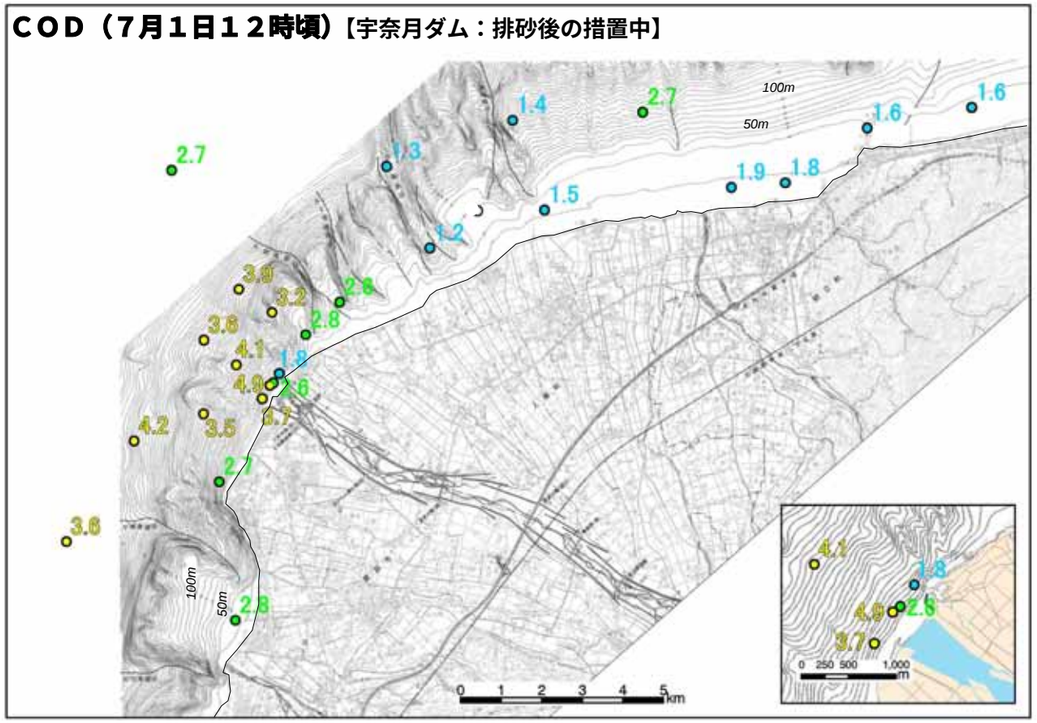
［凡例］●：SS≦10、●：10＜SS≦50、●：50＜SS≦100、●：100＜SS≦1,000（mg/l）

海域　水質［ＣＯＤ］

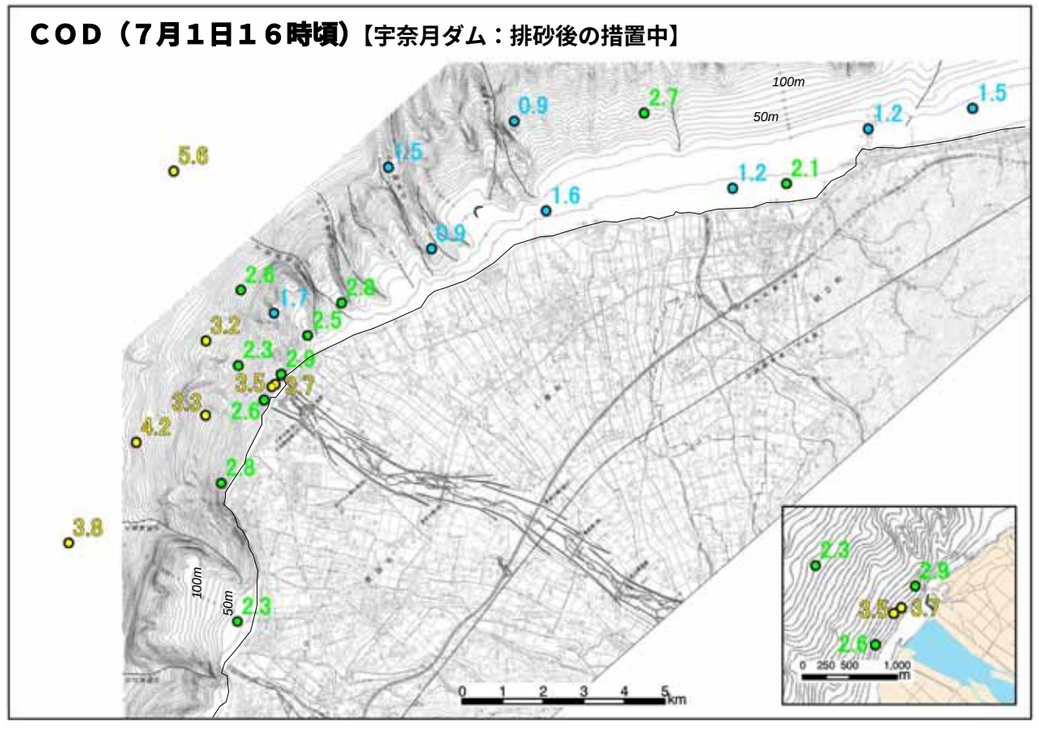
ＣＯＤ（７月１日９時頃）【宇奈月ダム：排砂後の措置中】



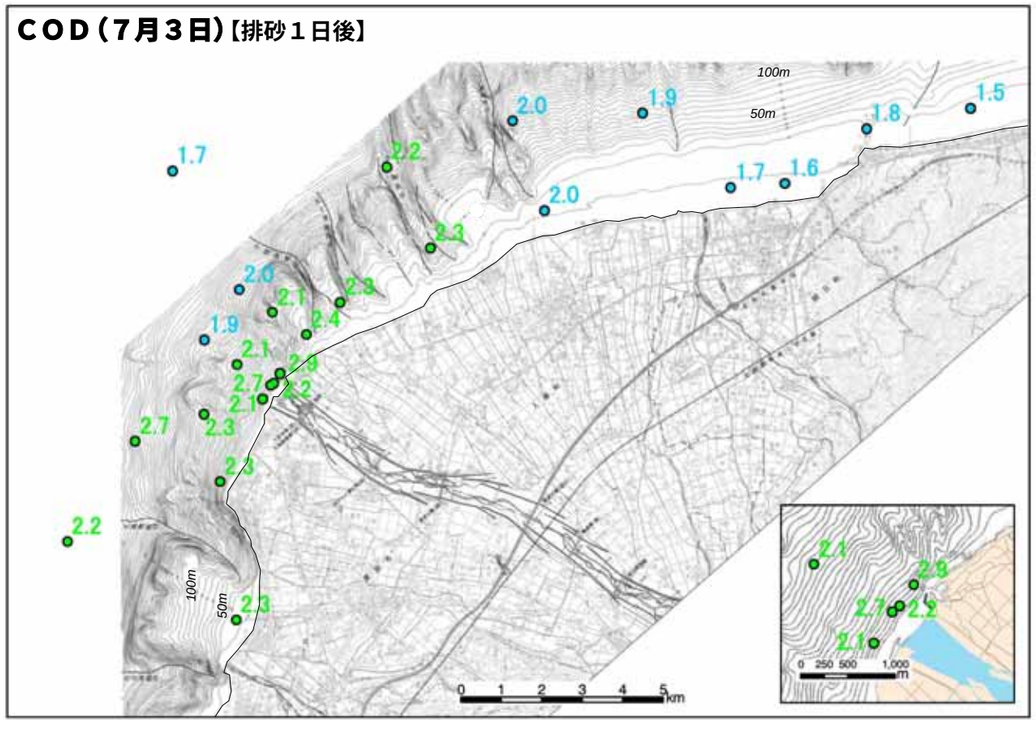
ＣＯＤ（７月１日１２時頃）【宇奈月ダム：排砂後の措置中】



ＣＯＤ（７月１日１６時頃）【宇奈月ダム：排砂後の措置中】



ＣＯＤ（７月３日）【排砂１日後】



［凡例］●：COD≦2、●：2＜COD≦3、●：3＜COD≦8、●：8＜COD≦30（mg/l）